

事業所名

生活支援サービスのぞみ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人 (事業所) 理念		「あわれみでなくお互い人間として幸せになること」 「人としての夢と希望を持ち、個々の能力を最大限に発揮し、生きがいのある人生を掴むよう支援します。」 1ご利用者と対等な関係に基づく支援 2保護から自立へ向けた支援 3潜在能力を引き出し発揮させる支援 4自由と責任の下実態に応じた支援 以上のテーマに沿ったサービス提供・事業運営・職員育成などを目指します。							
支援方針		生活支援サービスのぞみでは、『地域に必要とされるのぞみ』を目指します。 法人内で培ってきたスキルや知識、情報を保護者が卒業後安心して将来設計を描けるように努めています。 支援としては「将来に向けてひとつでも自分で出来ることを増やす」「余暇時間の過ごし方を見つける」を目標にこども達と接しています。							
営業時間		平日日課	14 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	9 時	30 分から	15 時	30 分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活スキル (衣類の着脱・食事・排泄・掃除など) を個別に合わせ支援を行っていきます。</li> <li>健康管理が必要な方はご家族と情報共有を行います。</li> <li>調理実習などのイベントを通して楽しく生活スキルを身につけます。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園やお庭のブランコを使って体を動かすことを行います</li> <li>感覚過敏や鈍麻がある子には個別に合わせてスケジュールや環境を整え提供します</li> <li>指先の不器用さなどは製作やひも通しなどの自立課題を通して微細運動を行います。</li> <li>運動や音楽ではバランス感覚や体を伸ばす足を上げる、リズムに合わせるなどの粗大運動を行います</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知の偏りを理解したうえで視覚化・構造化などを利用して支援を行います</li> <li>個別によってスケジュールを組み、視覚的に理解しやすいイラスト・絵・実物などで提示し活動を促します。</li> <li>制作時も、視覚的にわかりやすい様子順書を見て作成しやすいようにします。</li> </ul>							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語のコミュニケーションに限らず多様なコミュニケーション手段を活用して、意志の伝達や表出が出来るように子どもに合った方法で伸ばします。</li> <li>絵カードやPECS、手話など個人に合った能力で意思伝達方法を見つけ支援をします。</li> </ul>							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>完全なる個別対応にはせず、個々の障害特性に合わせ、場面によっては少人数などの集団活動に参加します</li> <li>遊びの中からルールを学んだり、お手伝いから社会性を学び成長を促します。</li> <li>社会的なルールやBPOに合わせた行動を身につけるべく、地域に外出したりイベントに積極的に参加して支援を行います。</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>法人として持っている情報を発信し、将来に対しての不安や悩みに対し寄り添い軽減や解消に努めます。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業先の事業所に情報提供を行い、途切れのない支援を行います</li> <li>高校生などは、卒業を意識した課題を設定して取り組んでいます。袋詰め、軽量、仕分けなど卒業後を意識します</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や併用している事業所と、情報共有を行い協力して支えます</li> </ul>				職員の質の向上		児童発達支援管理責任者、強度行動障害支援者養成研修等の資格取得支援、保育士資格取得の為の補助、喀痰吸引等研修の補助	
主な行事等		季節のイベント (お花見、七夕、プール、ミニ縁日、流しそうめん、遠足、ハロウィン、クリスマス会、うどん作り、初詣、節分、避難訓練、卒業生を送る会) 買い物体験 (スーパーやコンビニ)、調理実習 (おやつや昼食)、外出体験 (公民館や博物館、公園など)							